

新感覚！「畳の積み木」の知財保護、ブランド化支援【INPIT 大分県知財総合支援窓口】

企業情報

株式会社佐々商

所在地	大分県宇佐市		
ホームページ URL	https://sasakitatamiten.com/		
設立年	1973 年	業 種	製造業
従業員数	8 人	資本金	300 万円

企業紹介

当社は、1973 年創業の畳の製造・販売業者です。確かな技術・安心の自社施工によりお客様に愛されてきました。畳離れが進む中、国内産イ草を 100% 使用したスタイリッシュな「デザイン畳」や「衝撃緩衝型床材」の開発も行ってきました。地元の宇佐神宮御用達の店でもあります。2021 年 7 月から新規事業として立ち上げたのが、畳素材を利用した積み木の開発、販売です。

相談のきっかけ

相談者は、大分県産業科学技術センターの商品化プロデュース支援事業に採択され、「畳の積み木」の企画・開発に着手されてきました。当初は、知財制度の理解を深め、意匠や商標の知財保護を図りたいとの相談を受け、INPIT 大分県知財総合支援窓口にて支援を開始しました。

支援概要

大分県産業科学技術センターの商品化プロデュース支援事業に参画し、企画・開発段階から知財関連の支援を行いました。当初は、知財制度の説明を行い、理解を深められました。専門家（森田弁理士）のアドバイスを受けながら、ブランディングの検討や、商標の権利化の可能性などについてアドバイスし、名称の検討を通じて、商標出願・登録に至る支援を行いました。（登録商標第 6682274 号）

また、意匠の権利化の可能性などについても、専門家や公設試のアドバイスを受けながら支援を行いました。

支援成果

商品名称（たたみたす®）につきましては、商標登録を行うことができ、ホームページ、チラシ等への掲載を行い、取得した商標を活用して、ブランド戦略を推進され、上市されたあとの販売も好調です。ラインアップも充実させ、さらなる売上アップを目指されています。

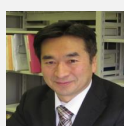
また、意匠についても検討を重ね、出願されました。



企業コメント

新商品開発において、知的財産権は、重要な役割を果たすと痛感しました。「INPIT 大分県知財総合支援窓口」の支援により、知的財産権の保護やブランド化を図ることができ、安心して販売できるようになりました。知財面のお悩みがありましたら、気軽に「INPIT 大分県知財総合支援窓口」を利用することをお勧めします。

窓口担当者コメント（氏名：藤本 秀次）



同社は、新たな発想により、新商品の開発に挑戦され、知財の必要性を認識され、積極的に当窓口を活用されるようになりました。現在も、新たな商品開発を積極的にされており、知財の活用により、事業拡大の一助になるように支援を継続していきます。